

平成 19 年 2 月 7 日

各 位

会 社 名 アライドテレシスホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長 大 嶋 章 禎
(コード番号：6835 東証第 2 部)
問 合 せ 先 I R 部 原 洋 一
(TEL：03-5437-6007)
(URL <http://www.at-global.com/ir/>)

平成 18 年 12 月期業績予想（連結・単独）の修正に関するお知らせ

平成 18 年 11 月 22 日付「平成 18 年 12 月期第 3 四半期財務・業績の概況（連結）」中の「連結業績予想の修正」および平成 18 年 9 月 14 日付「平成 18 年 12 月期個別中間財務諸表の概要」において公表いたしました平成 18 年 12 月期（平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成 18 年 12 月期 連結業績予想の修正（平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	53,700	△1,900	△2,300	△3,600
今 回 修 正 予 想 (B)	52,790	△3,470	△3,820	△8,070
増 減 額 (B-A)	△910	△1,570	△1,520	△4,470
増 減 率 (%)	△1.7%	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 12 月期)	54,554	12	1,024	△31

2. 平成 18 年 12 月期 単独業績予想の修正（平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	7,890	80	△3,360
今 回 修 正 予 想 (B)	7,190	△1,580	△5,960
増 減 額 (B-A)	△700	△1,660	△2,600
増 減 率 (%)	△8.9%	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 12 月期)	6,596	556	△60

3. 業績予想修正の理由

①連結

営業利益および経常利益は、日本市場における売上高が前回予想を下回ることが予想され、また、欧州における販売管理費、開発費の計画達成が困難なことから、前回予想を修正することといたします。当期利益は、投資有価証券評価損（約 2.6 億円）、ソフトウェア減損（約 1.8 億円）および繰延税金資産の減損（約 25 億円）の計上が必要であると判断したため、大幅に下方修正することといたします。

②単独

経常利益は、連結子会社の貸付金に対する貸倒引当金（約 18 億円）の追加計上が必要であると判断したため、大幅に下方修正することといたします。当期利益は、連結子会社の株式評価損（約 4.5 億円）および投資有価証券の評価損（約 2.6 億円）が必要であると判断したため、大幅に下方修正することといたします。

4. 200 億円を戦略的に投資した IP トリプルプレイ事業について

2002 年より新しい IP トリプルプレイ事業に投資してまいりましたが、2006 年も多くの金額を計上しております。しかしながら、2011 年にはこの事業の売上高を 1198 億円と計画しており、今後 10 年間で累計 9200 億円以上の売上高を見込んでおります。詳しくは「アライドテレシスグループ 2007 年度からの 5 カ年計画について」をホームページ（2 月 8 日掲載）にてご参照ください。

以 上

(注) この資料に記載しております業績等の数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。